

Quadcept V10.1 Release Notes



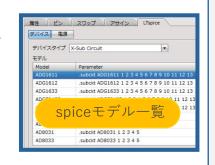




01

## SPICEモデル登録と確認

モデルは各部品サイトや自分で 作成などで、LTspiceが指定す るフォルダ内にモデルを追記、 保存することで、Quadceptの 部品属性画面でLTspiceタブに 表示されます。

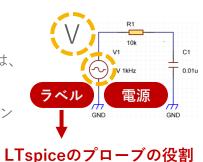


02

## シミュレーションしたいネットに『ラベル』、『電源』追加

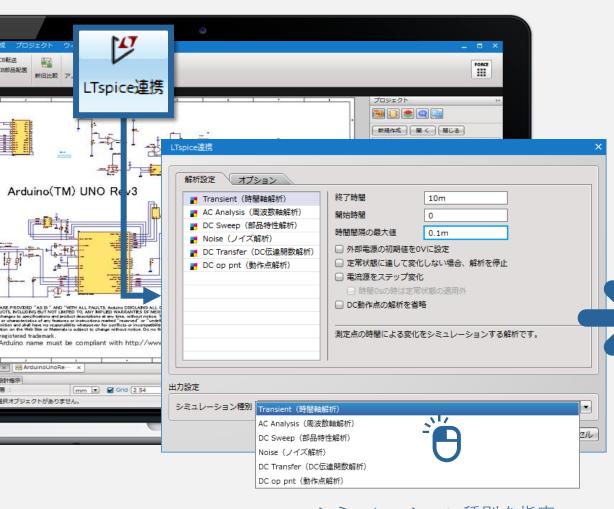
Quadcept回路図上でシミュレーションしたい結線にラベルを配置します。LTspiceでの解析は、このラベル名で実行します。

次に、回路上にシミュレーション 用の電源部品を配置します。



SPICEネットリスト転送 **LTspice** 連携/解析 Circuit Designer Quadcept Quadceptでの設定 LTspice側での作業 回路修正、 ・部品へSPICEモデル設定・ パラメーター設定変更 ■■ ・ラベル名指定 ・結線へのラベル配置 、再解析。 •解析実行 ・電源部品作成と配置 ・結果の表示 ・解析パラメーター設定

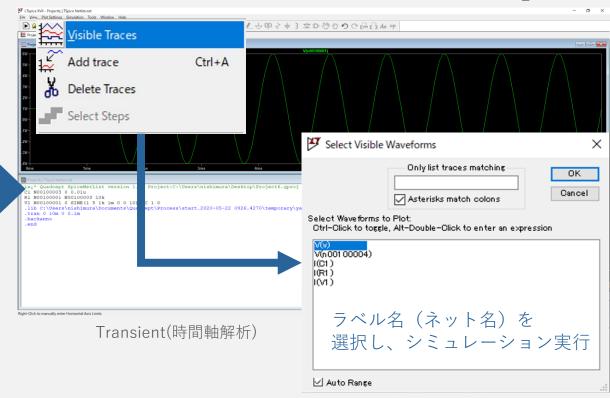
解析パラメーター設定・変更はQuadcept、解析実行はLTspiceになります。



シミュレーション種別を指定

Quadceptで6種類の解析パラメーターの設定が可能。 LTspiceは自動起動、簡単に解析、検証が可能です。

## **LTspice**



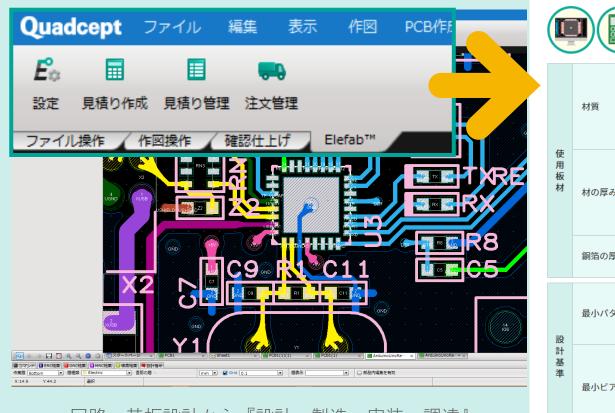
最新情報をQuadceptから確認、検索、選定可能。





Elefabのメニューを選択しやすいように、 リボンメニューに独立して配置しました。

パナソニック材:MEGTRON6、最小パターン、VIAの対応拡張



回路・基板設計から『設計、製造、実装、調達』 依頼が簡単。見積履歴、注文履歴の確認が可能。

